

# 扇小レポート768 歌

音楽室の前に、貼ってありました。

「人は、なぜ歌うの???」。扇っ子から出た「?」のようです。  
人が歌うのは、いろんな理由があるようですね。

## 『人は、なぜ歌うの???』

【気持ちを外に出したいから】です。

うれしい時に鼻歌は出たり、かなしい時にしっとりとした曲を聴きたくなったりしますよね。言葉だけじゃ足りない感情を音にのせて出しています。

あと、【人はもともと誰かとつながりたい生き物だから】です。昔から歌は、お祭りとか祈りとか、みんなで何かを共有する場で歌われてきました。一緒に歌うと、不思議と「仲間」という感覚が強くなります。

それから【体と脳が気持ちよくなります。】歌うと呼吸が深くなるし、ストレスが少し抜けます。実際、歌うとリラックスに関係する体の働きが活発になると言われています。もう一つ大事なものは、「自分を表現できた!!」という実感。うまい、下手じゃなくて、「自分を出せた」という経験は人の心を強くします。

まとめると・・・

心の中にあるものがあふれて、声になったのが歌ということは自然な行動なんですよ。

先生がよく授業で最初は「歌いたくない!」って言っていた子が、気づいたらクラスで一番大きな声で歌っていることに出会います。それを見ると「人って歌うことで自分を最大限に表現できる素敵なことなんだな」って思って、先生もうれしい気持ちになります。

これから歌いたくなったら、どんな時でも恥ずかしいと思わないで、思い切り歌いましょうね!!

扇っ子の歌声がすばらしいのは、理由があったようです。納得!